

こうげが 未来かがやく上毛町 議会だより

http://www.town.koge.lg.jp

45
2017.2



大平保育所「たこあげ」

平成28年 第4回 12月定例会

会期：平成28年12月6日(火)～16日(金)

28年度 一般会計補正予算 慎重に審議 可決 2

重度障害者医療費・放課後児童クラブ新設分備品購入費など可決

一般質問 ここが聞きたい! 9人登壇 3

議員研修(長野県) 12

議会座談会 with 地域おこし協力隊 14

伊良原ダム視察・福岡県広報研修会・豊前市外二町清掃施設組合 15

住民登場コーナー・議会傍聴のご案内・編集後記 16

住民登場コーナー

大石 正芳さん(西友枝)



Q 友枝神楽講の後継者として伝統の継承と後継の育成に取り組まれているとのことですが?

A 小学校3年から子供神楽に入り、就職、結婚を経て自分の子どもたちにも神楽を教えています。

Q 練習はどれくらいされているのですか?

A 毎週1回金曜日に地域の公民館で練習しています。現在町内外から12名の子どもたちが来ています。

Q 上毛町の子育て支援や文化振興についてご意見はありますか?

A 住んでいるとわかりにくいですが、他の市町村の人と話すと中学生までの医療費の助成や学童保育の充実など上毛町の子育て支援が恵まれていることがわかります。文化振興については海外の友好都市との交流事業などに参加させてもらってもっと神楽文化を広げていきたいです。

Q ご兄弟とも地元に住んでいますよね?

A 神楽をしていなければ僕も弟も上毛町に住んでいなかったかもしれません。地元の伝統芸能に限りませんが、地元の行事・祭事などに関わることは地域の愛郷心を育むことにつながると思います。

ありがとうございました。

Q 神楽による定住促進ですね。これからの生活で要望などありますか?

A 西友枝小学校が廃校になって6年経ちますが、急速に過疎化、高齢化が進んでいます。独居老人が増えてきているのが心配です。行政や地域で温かく見守ってほしいです。

Q 議会の傍聴はされたことがありますか?

A 傍聴は仕事があるので行ったことはありません。

Q 議会だよりは読まれますか?

A 議会だよりはよく見えています。地域やテーマごとのピンポイントの特集などがあるともっと興味を持ってもらえる人が増えると思います。

議会傍聴のご案内

3月定例会の予定

3月6日(月) 午前10時
本会議(開会、議案の説明・質疑)

3月9日(木) 午前10時
本会議(一般質問)

3月17日(金) 午前10時
本会議(討論・採決)

日程については変更になる場合があります。会期日程は、事前に行われる議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、詳しい内容については、議会事務局までお問い合わせください。

■開催場所 たいへいの里(大平支所)2F議場

広報特別委員会
委員長 高畑 廣視 副委員長 宮本 理一郎
委員 三田 敏和 宮崎 昌宗 廣崎 誠治
田中 唯登志 岩花 寛之

宮本 理一郎

共助の実践

編集後記

人は好むと好まざるに拘らず、時の流れの中に身を置き、時を基準として生きていく。時は止まることがなく、生まれたばかりの幼児でさえ、死に向かって生きていくという事実がある。ならば限られた時間の中で、人は如何に生きるべきか。歳月は人を待たず、時間は絶えることなく流れていきます。『一日ふたたび、農なり難し、時に及んでまさに勉勵すべし』一度朝が過ぎてしまえば、その日の朝は再び巡ってくることはない。時間を惜しんで学び、仕事に励まなければいけない。生きとし生けるものは、大自然との「共生」なくして命を全うすることはできない。大自然の摂理の中に身をゆだね、自然の一部として人はその使命を探ることが最も人としてふさわしい生き方と言えるだろう。私たちが生きていられるのは実は、私たちの知らないところで様々な支え合いと助け合いが行われているからです。誰かを助ける自分を考える前にまず『誰かに助けられている自分』に気がつくことです。私たちは多くの人々に助けられてここに生かされている。その感謝を込めて、今の自分にできることをさせていたただく謙虚な心構えで『共助の実践』を行うことこそ、人としての生き方ではないでしょうか。